

あけまして おめでとうございます

竹に節がなければズンペラボーで、とりとめがなくて風雪に耐えるあの強さも生まれてこないであろう。竹にはやはりフシがあるのである。同様に、流れる年月にもやはりフシがある。ともすれば、とりとめもなく過ぎていきがちな日々である。せめて年に一回はフシを作って、身辺を整理し、長い人生に耐える力を養いたい。そういう意味では、お正月は意義深く、おめでたくて、心もあらたまる

松下幸之助

3学期初日は、前日からぐっと冷え込み、午前6時半過ぎから雪が積もり始めました。今年は雪景色の中のスタートとなりました。しかし、子どもたちが登校すると、学校にも熱気と活気が戻ってきました。

子どもたちは、心新たに新年を迎え、新たな「めあて・目標」を立て、新たな挑戦、新たな努力を始めようとしています。

子どもたち一人一人の「夢」を叶えるために、「新鮮な心」で教育実践に励む喜々津小学校でありたい。また、教師一人一人が、謙虚に貪欲に「学び続ける教師」であり続けたいと思っています。令和3年も引き続き、よろしくお願いいたします。



始業式にて



この冬季休業中、新型コロナウイルスの感染や事故の連絡がなかったのは、各御家庭の心配りがあったからだと思っています。ありがとうございました。

さて、子どもたちの冬休みはどんな冬休みだったでしょうか？ 家族の一員として、年末年始の役割を果たしたでしょうか？

8日は登校時刻を遅らせたため、3学期の始業式（今回も校内放送）は2時間遅れで始まりました。その中での校長の話を掲載します。

3つのシン ～「伸」「新」「進」～

3学期を始めるにあたり、今日は3つの「シン」と読む漢字を使って話をします。

1年生には難しいかもしれませんが、一つ目は「伸びる」と書くときに使う、「シン」と読む漢字です。

2学期の終業式で、「新年や3学期の目標を立てよう」という話をしましたが、みなさんはどんなめあてや目標を立てましたか？

物事を始めるには、最初にきちんとした計画を立てるのが大切であることから、「一年の計は元旦にあり」という言葉が古くからあります。

昨年、校長先生がいた学校のある子どもは、「自信がなくて黙り込むのを少なくする」という目標を立てていました。おそらく、日頃の行動の中でそうしてしまうことが多かったのでしょう。自分の課題を知って、それを改善しようと決意したことはとても素晴らしいことです。

しかし、「目標は決めただけ、それを実行するのが難しいんだよなあ。」と言う人もいます。確かに、これまで目標は立てたものの、途中で誘惑に負けたり、すぐ諦めたりして、やり通せなかった人はたくさんいます。だから、実行できそうにない目標を立てても、あまり意味がありません。

そこで、みなさんに言いたいのは、「自分ができないことをすることだけが目標ではない」ということです。自分が得意なこと、興味のあること、良いところをさらにできるようにするという目標でもかまわないのです。自分の良さを生かす目標であれば、その達成に向かうことは苦しくないはず

です。

そして、くじけそうになった時、励ましたりそばで見守ったり、一緒に行動したりしてくれる人がいれば、もっと達成に近づけると思います。

校長先生は、「君たちは伸びる」という言葉で、目標に向かって進んでいけるよう励ましています。学級では、君たちを手助けしたり、アドバイスしたりする担任の先生がいます。そして、そばで励ましてくれる友達もいるはずです。是非、自分が伸びていけることを信じて、実現に向けてがんばりましょう。

2つ目の漢字は、「新しい」と書くときに使う、「シン」です。

昨年から、全世界で新型コロナウイルスの脅威にさらされ、「新しい生活様式」という考え方が広く知れ渡るようになりました。そして、感染予防のために、人とくっつきすぎないようにしたり、マスクを着けたりといった、生活の変化がありました。

感染しないように気を付けることはとても大事です。でも、人と一定の距離はとって、心は離れないようにしてください。いじめや誹謗中傷は、心の距離を大きく遠ざけます。そんなことが起こらないよう、新しい生活の中にも人の考えや気持ちのつながりは密にして、新しい人間関係を作っていきましょう。

最後、3つ目は進むと書くときに使う、「シン」です。

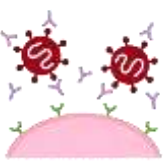
みなさんはダーウィンという人を知っていますか？ 彼は今から160年ほど前に活躍したイギリスの生物学者で、かんたんな生物が自然選択によって今のように複雑な生物にかわってきたという「進化論」をまとめた人です。そのダーウィン博士は、「この地球上に生き残るのは、強いものでもなく、賢いものでもなく、変化できるものである。」と言っています。

私たち人間の社会でも同じことが言えます。ただ強いだけ、運動ができるだけ、頭がいいだけでは、社会を生き抜くことはできません。周りの状況を判断し、その状況に応じて行動できることが必要です。これから先も私たちの周りは日々変化していきます。周りに関心を持ち、状況に合わせて行動できる力を付けていきましょう。

3学期は特に、次の学年へ進級、次の学校へ進学するために準備する学期です。コロナ禍のため、これまでのような、上の学年や下の学年から学ぶ機会は少なくなりますが、「次の学年へステップアップするんだ」という意識をもちながら、それにふさわしい行動や言葉遣いを身に付けてほしいです。そうなれば、君たちは「進化した」と言えるでしょう。

3学期に登校する日数は51日、6年生は47日です。あまり長くはありません。ですから、一日一日を大切に、これまで言った3つの「シン」を心掛けながら、過ごしてください。

ご注意！ 新型コロナウイルス感染症が多発しています



本日配付したプリントにもありますが、このところ、長崎県内で新型コロナウイルスの新規感染者が増加しています。県は一昨日、特別警戒警報を発令しました。しかも、他県では感染経路不明の市中感染も増えているようなので、くれぐれも御注意ください。

報道によれば、これまでのコロナウイルスとは異なった「変異種」も日本に上陸しているとのことです。英国の学者は、従来型よりも感染力が56%強いことを発表し、「これまでは少なかった子どもの感染も増加するのではないかと警告を発しています。日本でも新型コロナウイルスのワクチン接種が始まるようですが、現時点では、諫早市の子どもたちにとつて接種できるようになるのか、明らかになっていません。

ですから、各御家庭でも、外出時でのマスクの着用やこまめな消毒は引き続き取り組んでください。

学校評価の御回答ありがとうございます

先月お願いした、学校評価保護者アンケートでは、約92%の回答が寄せられました。御協力ありがとうございました。結果は後日公表しますが、学校評議員会でも資料として活用し、各方面からの御意見をもとに、今後の教育活動や学校改善につなげたいと思います。

